

ごまの恵みを、からだに。



「変革と挑戦！健康と笑顔を届けるNo.1を目指す！」



証券コード 2612

角 かとや 製油株式会社
2022年3月期 第2四半期
決算説明会

2021年11月30日（火）



決算概要について

執行役員管理本部長
高野 純平



1. 2022年3月期 第2四半期決算 (連結) 概要



2022年3月期 第2四半期決算概要（連結）

- 売上高は、前年同期比で家庭用が減少したが業務用・輸出用の増加により全体として前年比3.5%増となる163億
- 新商品「健やかごま油」テレビCM展開などの積極的な販促を進めているため販管費増
(単位：百万円)

【連結】	21年3月期 第2四半期	22年3月期 第2四半期	前期比		5月公表 業績予想
			増減金額	増減率	
売上高	15,829	16,391	562	3.5%	16,000
売上原価	10,954	11,027	73	0.6%	—
販管費	2,897	3,371	474	16.3%	—
営業利益 〈売上高対比〉	1,976 〈12.5%〉	1,992 〈12.2%〉	15	0.8%	1,600
経常利益 〈売上高対比〉	2,013 〈12.7%〉	2,248 〈13.7%〉	235	11.6%	1,700
当期純利益 〈売上高対比〉	1,359 〈8.6%〉	1,573 〈9.6%〉	213	15.7%	1,160

※ 金額は表示単位未満切捨て

(↑21/3月期、22/3月期の各第2四半期ともに「収益認識に関する会計基準」を適用した数値)



2022年3月期第2四半期【ごま油】セグメント別売上

【家庭用】

- 「巣ごもり特需」がひと段落し、前年同期比減
- ごま油で初の特定保健用商品の『健やかごま油』を投入
—21/2月より販売開始、今後、本格的に消費者の「健康ニーズ」に応えていく

【業務用】

- 加工ユーザー向け堅調、外食産業向け回復により前年同期比増

【輸出用】

- コンテナ不足の影響受けつつも、北米の外食産業向けが需要増により前年同期比大幅増

(単位：百万円)

ごま油		21年3月期 第2四半期	22年3月期 第2四半期	前年同期比
	家庭用	5,927	5,793	97.8%
	業務用	3,558	3,632	102%
	輸出用	1,995	2,468	123.7%
	全体売上	11,481	11,895	103.6%



※ 金額は表示単位未満切捨て

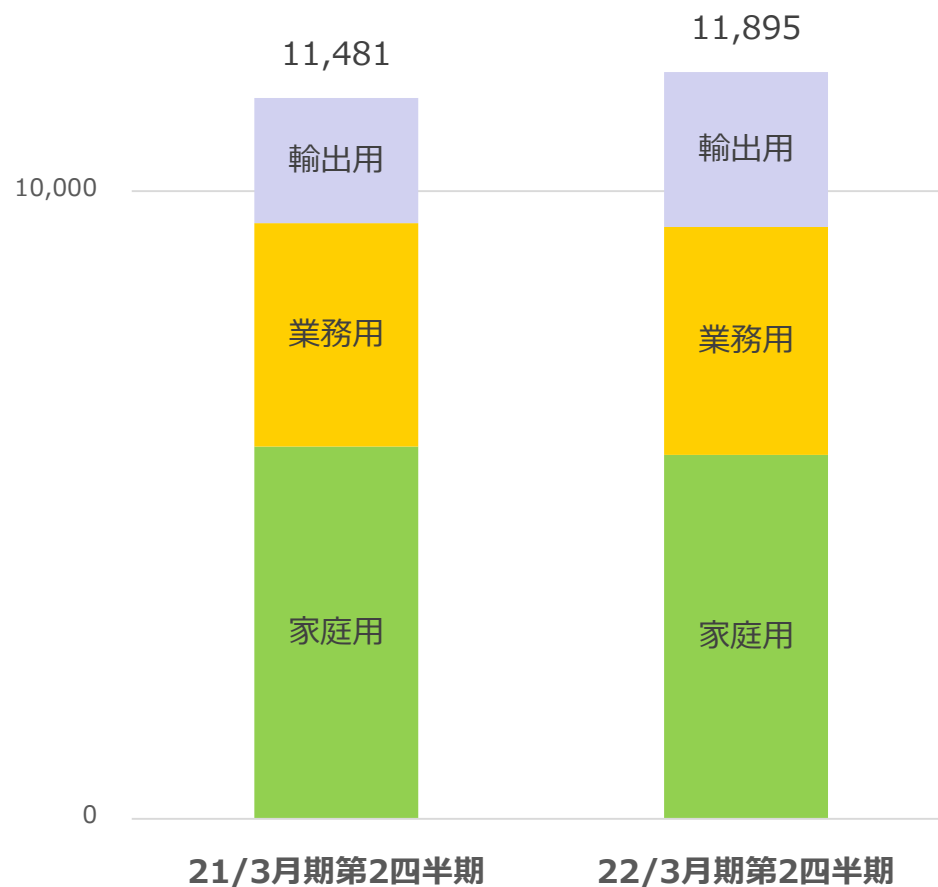
(↑21/3月期、22/3月期の各第2四半期ともに「収益認識に関する会計基準」を適用した数値)



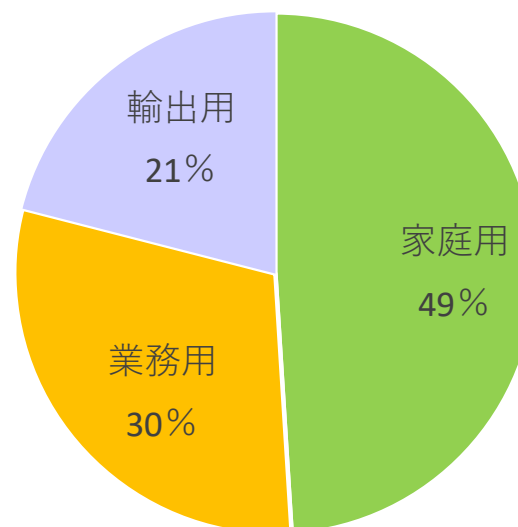
2022年3月期第2四半期【ごま油】セグメント別売上構成

【ごま油の 카테고리 別の売上高 推移】
(21/3月期第2四半期 ⇒ 22/3月期第2四半期)

(単位：百万円) ごま油売上高



【ごま油の売上高構成比】
(22/3月期第2四半期)





2022年3月期第2四半期【食品ごま】の売上について

【家庭用食品ごま】

- 大手量販店向けの販売が堅調に推移し、前年同期並み

【業務用食品ごま】

- 外食需要の回復等で前年同期比増

【家庭用・業務用ねりごま】

- 総菜需要の減少などにより前年同期比減

【カタギ食品】

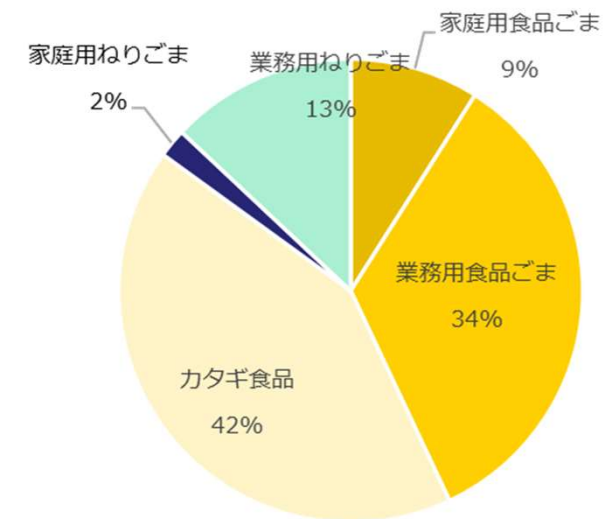
- 全般的に販売堅調。新規受託のPB商品も売上に寄与



(単位：百万円)

食品ごま	21年3月期 第2四半期	22年3月期 第2四半期	前年同期比
家庭用食品ごま	330	332	100.3%
業務用食品ごま	1,328	1,336	100.5%
家庭用ねりごま	97	70	72.4%
業務用ねりごま	534	506	94.6%
カタギ食品	1,621	1,635	100.8%
全体売上	3,913	3,880	99.1%

【売上高構成比】

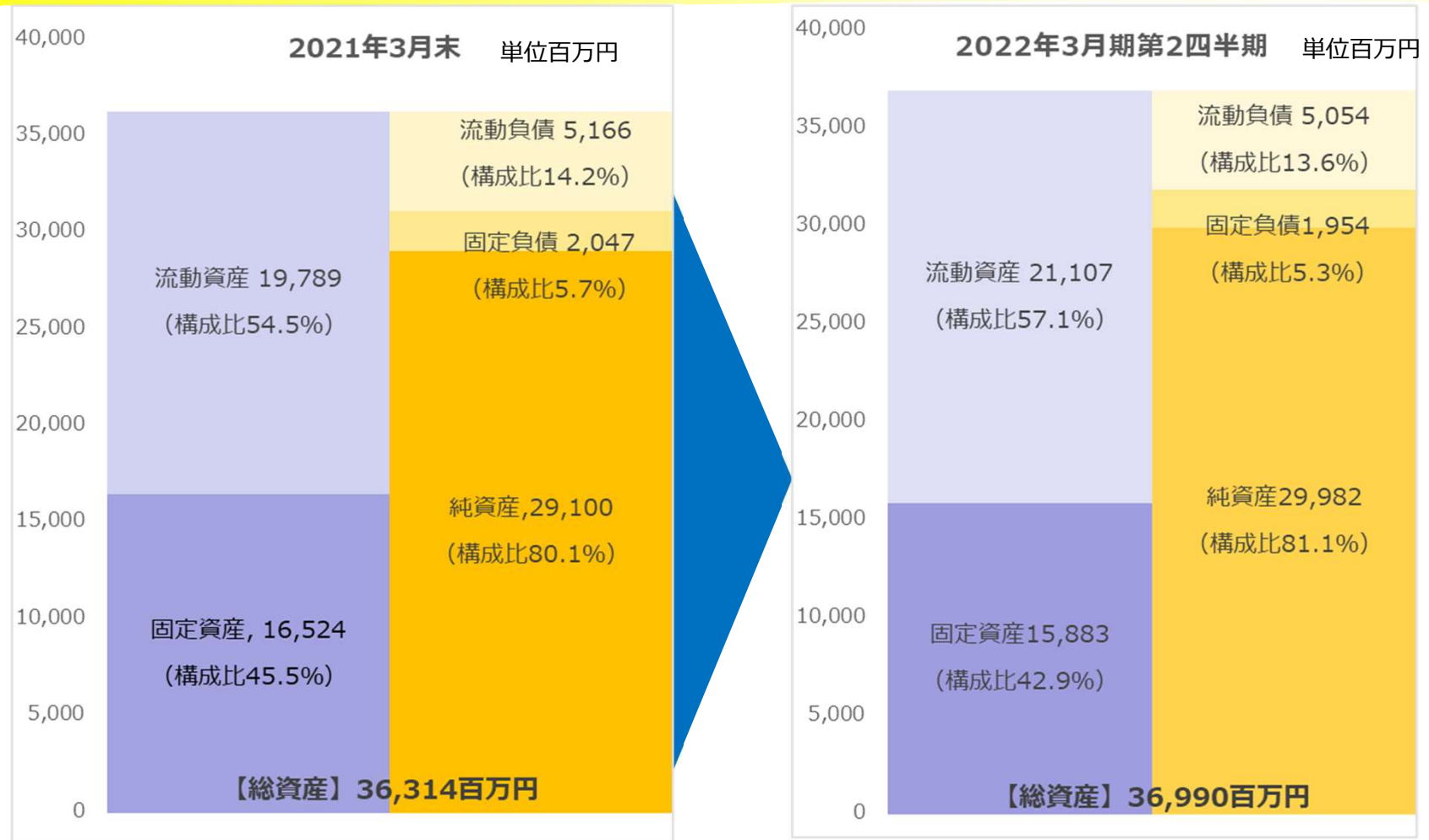


※ 金額は表示単位未満切捨て

(↑21/3月期、22/3月期の各第2四半期ともに「収益認識に関する会計基準」を適用した数値)



連結貸借対照表の比較



21年3月期との比較

(単位：百万円)

(増減内訳)

流動資産	1,317	6.6%	流動負債	▲112	▲2.1%
固定資産	▲641	▲3.8%	固定負債	▲93	▲4.5%
			純資産	881	3.0%

※ 金額は表示単位未満切捨て 合計676



2. 2022年3月期 業績予想（連結）



2022/3月期 業績予想（連結）

（単位：百万円）

● 期初の予想と変更なし

	21年3月期 【実績】（※）	22年3月期 【予想】	前期比（※）		増減要因
			増減金額	増減率	
売上高	31,371	32,000	629	2.00%	【売上】 ・ 輸出用・業務用ごま油 で増加見込み ・ 食品ごまは微増
営業利益 〈売上高対比〉	3,021 〈9.6%〉	2,700 〈8.4%〉	▲321	▲10.6%	【営業利益】 広告費増加見込 （「健やかごま油」） TVCM等
経常利益 〈売上高対比〉	3,135 〈10.0%〉	2,900 〈9.0%〉	▲235	▲7.5%	
当期純利益 〈売上高対比〉	2,101 〈6.7%〉	2,010 〈6.3%〉	▲91	▲4.3%	

【配当】 22年3月期の期末配当金は「1株当たり80円」を予定

※ 金額は表示単位未満切捨て

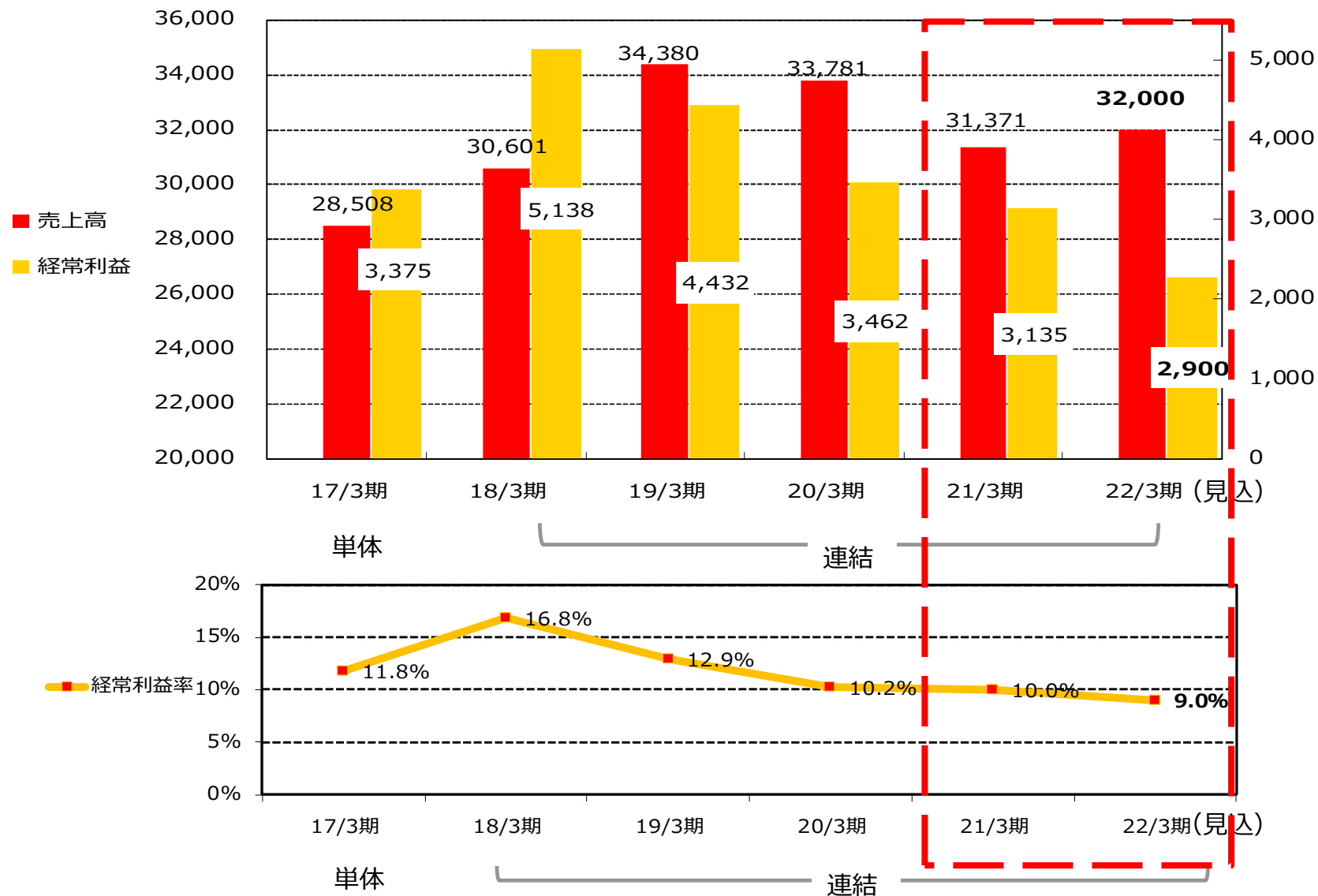
（↑21/3月期、22/3月期ともに「収益認識に関する会計基準」を適用した数値）



2022年3月期売上高・経常利益・経常利益率の推移（連結）

（売上高：百万円）

（経常利益：百万円）



※2018年3月期 第三四半期より連結（カタギ食品株式会社）

（赤枠内↑21/3月期、22/3月期ともに「収益認識に関する会計基準」を適用した数値）



経営指標

	17/3月期	18/3月期	19/3月期	20/3月期	21/3月期
ROE (%) ※1	11.8	14.4	11.5	9.4	7.4
ROA (%) ※1	9.5	11.4	8.5	6.8	5.6
売上高 営業利益率 (%)	12.5	16.5	12.2	9.6	8.6
売上高 経常利益率 (%)	11.8	16.8	12.9	10.2	8.9
1株当たり 配当金額 (円)	115	150	120	110	85
配当性向 (%) ※2	40.4	39.9	40.0	40.6	39.0
EPS (円)	284.39	370.37	320.62	277.47	228.43

※1 17/3月期以前：単体、18/3月期以降：連結

※2 1株当たり配当金／単体の1株当たり当期純利益

ごまの恵みを、からだに。



「変革と挑戦！健康と笑顔を届けるNo.1を目指す！」



証券コード 2612

角 かとや 製油株式会社
2022年3月期 第2四半期
決算説明会

2021年11月30日（火）
代表取締役社長 久米 敦司



直近の状況について

(前年同月比)		2021年10月	今後の施策
家庭用	ごま油	●前年に対し増加 緊急事態宣言解除後も継続的に店頭販促を実施。	● 継続的な店頭販促の実施、SNSを活用したメニュー提案等を実施 ● 「健やかごま油」の認知度アップ ● 販売チャネルの拡大
	食品ごま	●前年に対し減少	●取扱店舗の新規獲得・拡大 ●継続的な店頭販促の実施、SNSを活用したメニュー提案等を継続
業務用	ごま油	●前年に対し減少 市販用製造メーカー向け、外食向けともに不振	●業態別(市販用製造メーカー・外食向けなど)にごま油・食品ごまを活用した新規メニュー、新規用途提案などを継続
	食品ごま	●前年に対し減少 市販用製造メーカー向けは堅調に推移、外食向けは不振	
輸出用		●北米市場の需要は堅調 ただし、物流（船便）の混乱には注視が必要	●量販店、外食など業態別に様々な提案を継続



かどや製油 サステナビリティ基本方針

サステナビリティ基本方針の位置付け



サプライチェーンにおけるSDGsの取り組み



中期経営計画 ONE Kadoya2025で発表済みの取り組み

◆ ごま農家支援

◆ 持続可能なごま調達

◆ 太陽光発電

◆ 再生可能エネルギー活用検討

◆ 飼料・肥料の二次活用

◆ 脱脂ごまのアップサイクル

◆ 自然保護団体・食糧支援
機関への寄付

◆ 食育活動

◆ 賞味期限の延長

今後の当社SDGsへの取り組み

サステナビリティ基本方針のもと、様々な取り組み検討中

原材料調達取り組み

日本国内のごまの99%が輸入によって支えられています。
160年以上ごま一筋で歩んできたかどやにとって、生産者支援の取り組みは極めて重要なテーマです。
一軒一軒の農家の方が「ごまを作ってよかった」と心から思える環境を整えるために、日々取り組んでいます。

ごま農家支援プロジェクト in タンザニア



今後実施の取り組み

ナイジェリア

ごま2,000農家に対し
ごま生産技術支援を実施



パラグアイ

自給自足の先住民に対し、
生活水準の向上を目標に
ごま栽培の技術指導を実施



変革と挑戦！ 健康と笑顔を届けるNO.1を目指す！





※ご注意

当資料に記載されている内容は、資料作成時点の当社の判断に基づくものであり、記載された将来の計画数値、施策の実現を確約したり、保証するものではありません。

【お問い合わせ先】

かどや製油株式会社

〒141-0031

東京都品川区西五反田8丁目2番8号

TEL 03-3492-5545 FAX 03-3492-5985

執行役員管理本部長 高野 純平

URL <https://www.kadoya.com/>



付 属 資 料



食の安心・安全について

当社の方針・施策

- ① 食品安全マネジメントシステムFSSC22000運用
原料から最終製品まで一貫した食品安全・品質管理体制の構築・維持
小豆島工場：2015年9月6日 認証取得、2020年8月12日 更新
袖ヶ浦工場：2021年2月3日 認証取得
- ② 全社的な品質保証体制
品質保証規程を改訂、全従業員・全組織で品質保証に取り組むことを規定
- ③ 原料ロット毎の分析項目の充実
公的検査機関による残留農薬検査項目の充実、アフラトキシン検査の追加
- ④ 製造部門のコンプライアンス強化
製造部門に対するコンプライアンス研修、食品関連法規の勉強会
- ⑤ 品質保証部の業務拡充による品質保証体制の強化
品質保証部による対外文書の確認・承認、自社工場・製造委託先の監査

消費者の皆様は安心・安全なごま製品を提供できるよう
常に品質向上を図り、ステークホルダーの皆様への信頼を得る



広告・P R

ブランディングの強化と提案型食生活のコミュニケーションの強化

ごま製品の需要喚起 = 認知向上・販売促進

“ ごま製品の使い方提案 ” ～ ごまの様々なレシピを通じてごまの美味しさと健康価値を広めていく

SNS・WEB

若年層・幅広い属性にアプローチ ※フォロワー数：2021年11月1日時点

- 公式Instagram（メイン属性10～20代）／ フォロワー数：6,570人
- 公式Twitter（メイン属性20～30代）／ フォロワー数：75,000人
- 公式LINE（メイン属性10～40代）／ 友だち数：241,289人
- 公式Facebook（メイン属性40～50代）／ フォロワー数：23,927人

当社からレシピ提案を中心にごまに関する様々な情報を発信。ごま油プレゼントキャンペーン施策等を実施し、新しい切り口でごま製品の魅力を伝える。



- レシピ検索サイト「クックパッド」「ナディア」との連携

当社専用ページを設置し、新しい生活様式を取り入れたユーザーの目線でのレシピ（時短レシピ、ヘルシーレシピ、スイーツレシピ等）を開発。若い主婦層の目線をより意識したレシピの提案を行う。

料理学校＜大手料理学校との連携＞

主婦・若年層にアプローチ

- ABCクッキングスタジオ

全国100ヶ所のスタジオでリアルとオンラインの2軸で料理教室を実施。

実際、ごま油やごま製品を使って料理をする体験の場を創出。総勢113,915人が受講。

- 東日本料理学校協会

21校で体験の場を創出。年間を通して商品の展示、及び、ごま油やごま製品を使った料理教室を開催。講師や管理栄養士のそれぞれの立場からごま製品の栄養価や機能性、基本メニュー、新メニューを発信。





広告・P R

ブランディングの強化と提案型食生活のコミュニケーションの強化

ごま油の需要喚起 = 認知向上・販売促進

“ 特定保健用食品「健やかごま油」の提案 ” ～ 美味しく・健康に！ “新ごま油習慣”

テレビCMを中心に各種媒体を活用して大々的な広告宣伝を実施

- 2021年4月15日～28日、9月11日～20日 地上波 全国に投下
- 2021年7月～9月 衛星放送(BS)に投下

蒼井優さんが魅せる、新しいごま油の“新習慣”

ごま油100%でおいしさそのままに特定保健用食品の許可を取得した「健やかごま油」。コレステロールも少し気になりだした女性から好感度が高い料理好きな蒼井優さんを起用し、2パターンのTVCM（15秒）を放映。商品特徴である1日あたり、大さじ1杯(14g)で「血清LDLコレステロールを減らすのを助ける」機能をメインにお伝えしているCM。および、曜日ごとのごま油CMをその曜日ごとにオンエアし、CMの中に登場する食卓には、新しいごま油の美味しさを発見するメニューが次々に出てくるCMを放映。

『健やかごま油 ブランドコレステロール篇』



『健やかごま油 トクホで新ごま油習慣』
月曜日篇



『健やかごま油 トクホで新ごま油習慣』
日曜日篇

他、PR活動、WEB広告、業界紙広告を展開



コラボレーション商品

様々なジャンルで御使用頂き、**当社ブランドの活性化と価値向上**を訴求していく

発売時期順に記載

< (株) 金吾堂製菓 >

- ・ 商 品 名 : ごま油香る韓国のり風味
- ・ 発売時期 : 2021年6月～※ 2ヶ月程度の期間限定販売
- ・ 販売地域 : 全国のスーパーマーケット



< 森永製菓株式会社 >

- ・ 商 品 名 : ポテロング 〈濃口ごま油としお味〉
- ・ 発売時期 : 2021年8月31日～10月下旬販売終了
- ・ 販売地域 : 全国スーパーマーケット



< カルビー株式会社 >

- ・ 商 品 名 : かつばえびせん匠海 かどやのごま油味 (パッケージリニューアル)
- ・ 発売時期 : 2021年9月13日～2021年3月末
- ・ 販売地域 : 全国スーパーマーケット



今後も続々とコラボレーション商品発売予定



通信販売限定商品

<かどやのごまセサミン>

ごま専門メーカーのかどやが作ったサプリメント。ごまの稀少成分「セサミン」を高濃度凝縮した商品。毎年着実に成長しております。

<黒ごま&オリゴ>

ねりごまにオリゴ糖・はちみつ・黒糖の上品な甘味を加えた栄養補助食品。ストレス社会における腸の働きに着目し、安定的にファンを獲得している。



2022年3月期上期実績、及び2022年3月期下期施策

①2022年3月期上期実績

昨年度と比較し、巣ごもり需要は落ち着きつつあるが、消費者の健康意識の高まりは継続している。引き続き、ごまの健康機能の啓蒙・普及も兼ね、「ごまセサミン」を中心に新聞・WEB広告をはじめ、TV広告（BS局）にてプロモーションを展開。商品認知度の拡大と購入機会の創出を図り、安定的に成長をしている。

②2022年3月期下期施策

引き続き、「ごまセサミン」を中心にプロモーション方法を模索しながら展開し、市場状況に応じ効率的に新聞・WEB・TV広告を選び活用していく。また、健康でより豊かな食生活に貢献できるよう、ごま専門メーカーならではの商品開発にも引き続き注力し、新商品の上市を目指していく。通信販売を通じ、多くのお客様にかどや製油のファンになっていただけるよう、お客様サポート体制の更なる充実を図り、お客様満足度の向上に努めていく。



ごまセサミン



黒ごま&オリゴ



胡麻黒丸・胡麻白丸



黒胡麻プリン



カタギ食品について

2022年以降の商品施策



「カタギ食品が目指す7つのGOAL」 カタギ食品は有機ごまへの取り組みを通じて、持続可能社会の実現を目指します。



1. 貧困をなくそう 2. 飢餓をゼロに

開発途上国での生産が主となるごまは、農家にとって重要な換金作物です。有機栽培されたごまは付加価値を生み、農家収入を向上させることができます。



3. すべての人に健康と福祉を

有機栽培は、安心・安全に栽培管理されたごまを食することができるだけでなく、生産者が農薬からの被ばくを防ぐことができる農法です。



6. 安全な水とトイレを世界中に

化学的に合成された農薬・肥料を使用しないことで、地下水や河川を汚染する原因を軽減し、浄水設備の整っていないごま生産地での重要な水資源（地下水・河川）を守ります。



8. 働きがいも経済成長も

有機栽培は目先だけの利益では長続きしないため、生産者、加工者、流通、消費者が協力し、コストを分け合って推進していくものです。生産者の納得した買取価格が安全性の維持に繋がります。



12. つくる責任つかう責任

持続可能な生産、流通、消費のサイクルを目指し、ボタニカルインキで印刷したパッケージを採用することでCO2削減に貢献しています。



15. 陸の豊かさも守ろう

有機栽培は環境への負荷をできる限り低減した農法です。日本農林規格で禁止された農薬や化学的に合成された肥料を使用せず、自然治癒力を利用した栽培方法です。

いいもの・いつも・いつまでも 「有機ごまのパイオニア」

カタギ食品は2001年に有機JAS認証を取得し、業界初の有機ごま製品を発売しました。有機ごまは、消費者の安心・安全や環境保全のみならず、開発途上国で高付加価値を生み出す重要な作物として位置づけられており、持続可能社会の実現に貢献しています。

2022年以降も有機ごまシリーズの家庭用市場シェアNo. 1を持続させます。





カタギ食品について

2022年以降の商品施策(販売促進活動)

有機ごま簡単レシピ
詳しいレシピはQRコードから
いつもの料理に
有機ごまに
おきかえて

有機金すりごまを使ったかぼちゃのごま味噌汁
金ごまを加える
ことでコクと旨
みをUP!

有機ねりごまを使ったひよこ豆のフムス
中東料理のフムス
をご家庭で簡単に!
ねりごまがコクを
UPさせます。

HP上にごまレシピをたくさん
掲載しております。
ごまレシピページはこちら

**カタギの有機ごま
ラインナップ**

有機ごま
シェアNo.1!
※日経POS調べ

No.1

カタギの有機ごまシリーズ
いろいろな用途に活用できる
カタギ食品株式

ORGANIC-SESAME

有機いりごま白

安全で安心な食べ物を...というお客
様の気持ちに寄り添い、自然との共生
にまで配慮して作り上げた、日本農林
規格を満たす有機ごま。カタギ食品で
ごま作りを営む、全ての人のための良
質なごまが詰められています。

JAS
OMIC
第1047号

有機ごま製品といえば
“カタギ食品”と全社員で告知

主力商品の「有機いりごま白」
のパッケージ写真を全面に配置し、
三つ折りのミニリーフレットを製作。

販促活動としてカタギ食品のSDGs
の取り組みを紹介し、商品認知を
広めカタギファンを増やす地道な
取り組みを実施しています。

産地風景(パラグアイ)

有機ごまとは?
有機ごまとは、日本農林規格で禁止された農業や
化学的に合成された肥料を使用せず作られたごま
です。カタギ食品の有機ごまは、日本農林規格に
定める有機加工食品の基準を満たした製品です。

有機ごまのパイオニア カタギ食品
カタギ食品は、2001年に日本で初
めて有機ごまの販売を始めました。
また、産地へ積極的に足を運び、有
機ごま栽培を始めるにあたっての準
備のお手伝いをし、生産者とのつながりを大切に
しています。

持続可能社会の実現に向けて
私たちカタギ食品は、環境への負荷が低い有機裁
培のごまを通じて、自然との共生に配慮した製品
づくりに取り組んでいます。カタギ食品は有機ご
まへの取り組みを通じて、持続可能社会の実現を
目指します。

**環境対応
ボタニカルインキを使用**
カタギ食品の有機ごまシリーズの
パッケージはボタニカルインキを
使用しています。
ボタニカルインキとは...
植物由来の材料を使用し、固形分中に一定割合以上の植
物由来成分を含むインキです。

**CO₂排出量を
10%削減する
ことが可能と
なりました。**

安心・安全
栽培者 加工者 消費者 流通

有機ごまについて詳しく知りたい方はこちら
カタギ食品HP有機ページ



原料について

現 状

- ① ごま種子の生産 - 全世界の生産量は増加傾向
2020/2021年度生産量 : 約594万トン (出典 : Oil World)
 - ・生産国での天候問題により、年毎に生産量が増減
 - ・労働集約型農業であり、低賃金の労働者を多く抱えているが、生産国での経済発展と共に就農人口が減少する可能性あり。その場合、今後ミャンマーやインド等での生産量減少懸念あり (例 : 近年における中国の生産量減少)
 - ・残留農薬問題が発生しやすい
- ② ごま種子の需要 - 世界最大のごま輸入国である中国の輸入量増等、需要は増加傾向
世界的な植物たんぱく需要増に伴い、食品ごま、特にねりごまに対する需要も増加中

世界的に需要・供給共に現状では未だ増加傾向。

然しながら、足元では穀物相場上昇に伴い胡麻からの転作や、ミャンマーやスーダン、エチオピアで発生したクーデターや内戦の影響により、供給量ダウンが見込まれている。

生産国の政情不安に加え、最近の天候不順も生産量に大きく影響し、供給面は不安定さを増している。

調 達 方 針

高品質の原料を安定的に調達

産地における強い情報力を有する複数商社経由で、安定調達を行う。
短期的には在庫を厚めに保持することで、貨物到着遅延懸念等に対処。
アフリカ、中南米、ミャンマーをはじめとする現地輸出業者との取り組みを強化し、調達先の一層の多様化を進める。



搾油用原料価格の動向（年度平均）

出典 財務省輸入通関統計



<2022年3月期の見通し>

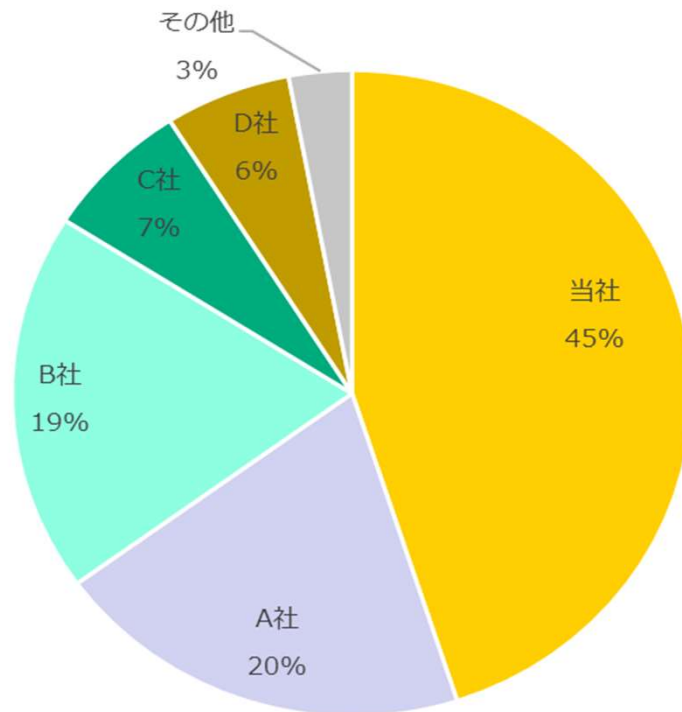
- 2020年年末以降USD1,300/Mtレベルで推移していた相場だったが、2021年夏頃には軒並み穀物相場が上昇し、今後シーズンを迎える西アフリカでごまから他作物への転作が危惧されたことにより、相場は堅調に推移。
- その後も天候不安、政情不安が生産国では付きまとい、また唯一の弱材料であった中国の潤沢な港湾在庫量も減少を続け、相場を抑え込む力はないこともあり、足元の相場はUSD1,650/Mtを超えるレベルまで上昇している。
- 日本の搾油用輸入平均通関価格は、2020年のUSD1,415/Mtに対し、2021年1-9月時点で平均USD1,234/Mtまで下落。産地の慢性的なロジ混乱に加え、コロナウィルス感染症の影響により船社やコンテナ確保が困難な状況もあり、船積み遅延は継続。USD1,300/Mtレベルで成約された貨物の入港は継続すると考えられ、輸入平均通関価格は緩やかに上昇しながらも、今しばらくはUSD1,300/Mt前後で推移することが見込まれる。
- 供給面では、西アフリカの収穫時期に突入。天候不安やごまから他作物への転作による減産の可能性が高い。西アフリカの減産見込み、産地の政情不安、輸送面の混乱等、総じてマーケットは堅調推移する可能性が高い。



シェア状況

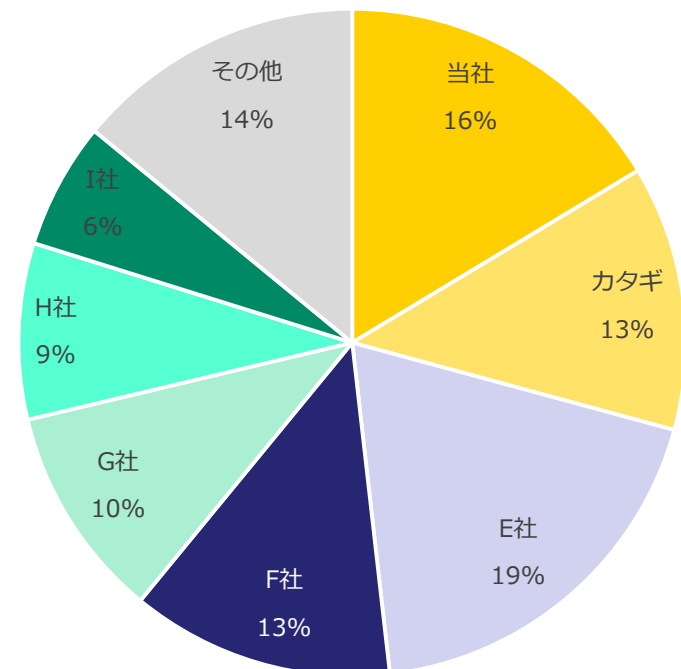
ごま油（2020年1～12月売上高）

市場規模：約430億円



食品ごま（2019年1～12月売上高）

市場規模：約300億円



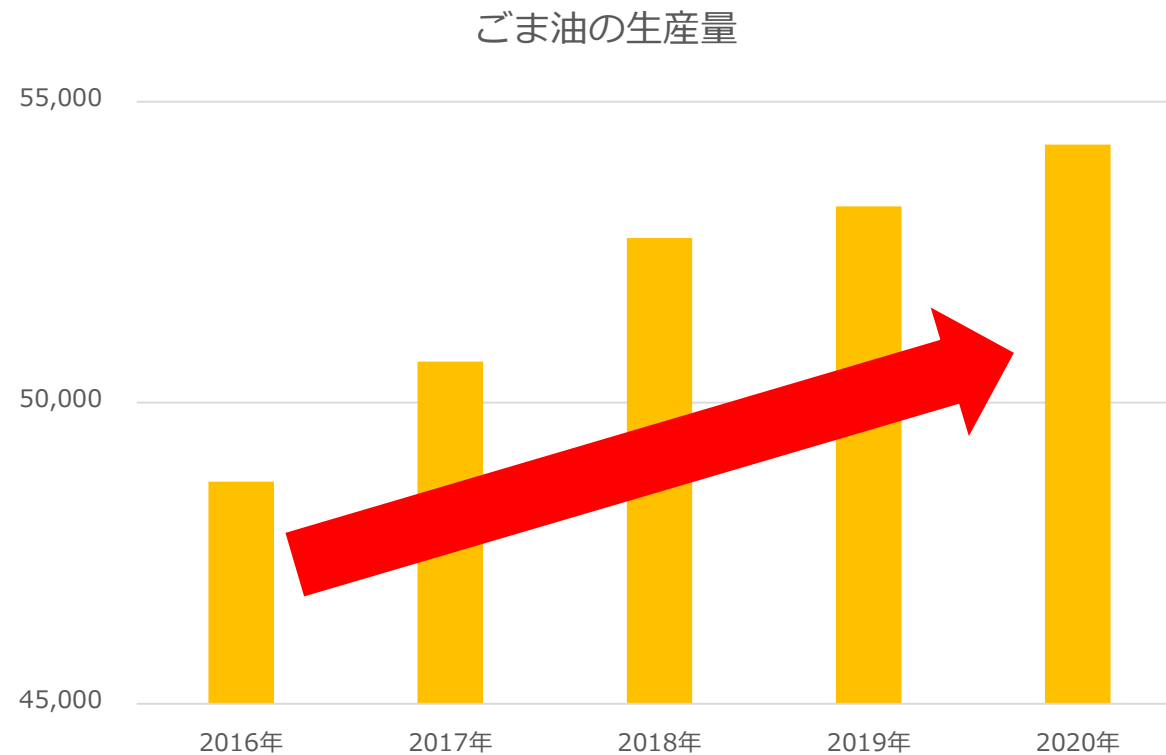
※ 食品ごまの調査は2年に1度のため、2019年が最新データ

自社調べ



国内のごま油生産量実績

国内のごま油の生産量は年率平均約2.7%で増え続けており、今後も成長が期待できる分野といえる



資料：農林水産省作成「油糧生産実績表」



会社プロフィール（2021年9月30日現在）

◇所在地	本社：東京都品川区
◇創業	1858年（安政5年）
◇設立	1957年（昭和32年）5月2日
◇代表者	代表取締役会長 小澤 二郎 代表取締役社長 久米 敦司
◇資本金	21億60百万円
◇株主数	6,852名
◇従業員数	395名（単体）
◇事業所	本社、2工場、 6支店、1営業所
◇子会社	カタギ食品株式会社





カタギ食品株式会社 会社プロフィール

- ◇所在地 本社：大阪府寝屋川市
- ◇創業 1919年（大正8年）
- ◇設立 1953年（昭和28年）1月10日
- ◇代表者 代表取締役社長 佐藤 圭介
- ◇資本金 30百万円
- ◇従業員数 154名（2021年9月末時点）
- ◇事業所 本社、工場、2支店、2営業所
- ◇事業内容 加工ごま製品の製造・販売

※2018年3月期第3四半期より連結



配送センター



寝屋川工場